

葛飾区立青戸小学校



〈点字体験〉



〈アイマスク・ガイドヘルプ体験〉



〈手話体験〉



〈盲導犬体験〉

青戸小学校では、今年度から葛飾区社会福祉協議会の支援を受けて、4年生の福祉教育を実施しています。

〈点字体験〉

普段の生活の中でも身近な点字ですが、点字のきまりや打ち方を教えていただきました。自分の名前を点字で打ちました。点字の絵本があることも知り、興味を高めました。

〈手話体験〉

聴覚障がい者の方とのコミュニケーションをとるためには、手話、身振り、空書、口話などの方法があることを教えていただきました。自分の名前の手話を教えてもらい、友達と見せ合う姿もありました。

〈アイマスク・ガイドヘルプ体験〉

目隠しをして障害物があるマットの上を、白杖を持ち、ガイドヘルプ役の友達に声をかけてもらいながら歩きました。ガイドヘルプ役の友達がいなくても、全く見えない状況がとても怖いことがわかりました。白杖の方のSOSの出し方を知り、もし見かけたら助けてあげたいという気持ちになりました。

〈盲導犬体験〉

盲導犬のことやアイメイト（盲導犬育成支援活動）について教えていただきました。ガイドヘルプの仕方を学習していたので、視覚障がいの方が困っていたら、声を掛けて、自分たちが何をしたらいいのかを確認してから手助けしたいという意識をもちました。

様々な体験を通して、今の自分にできることを考え、実践していきたいという気持ちになりました。